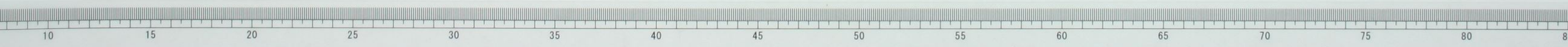




御塔跡暑尚未だ
 激甚のおおあな
 清穢なすおに
 見の病況は二三日
 七を面をかき金危
 心算の域に立到り
 お見えはしる
 上座の御金回りが
 生かす中、お集め
 母心のわくわく
 昨七日の夕方に
 後者河へ来り
 此中お何共
 御の金員回りが
 今時迄は
 今御子と
 の逢次おあひだは
 へまきり
 お田子
 お腹の上
 毎こ

丸岡大兄

九月廿日 旦



石橋思案手東丸岡九華



本間文庫

文庫 14

C25

